

こんな時、どうしたらいいの？



広島市立幼稚園長会 2020.12

広島市立幼稚園では、子育てを応援するために、在園児保護者から体験談を募集しました。



新型コロナウイルス感染症対策のため、お家で過ごす時間が多くなり、今日はどうやって過ごそうかと毎日悩んでいました。みなさんは、お家でどのような工夫をされていましたか。

『ママのおはなし』

絵本にも飽きてくるので、自作の楽しい、嬉しい、幸せをたくさん詰め込んだお話をしています。子供が楽しそうに思えるようであればなんでもよいようです。寝る前にお話をする、「楽しい夢が見られた！」と書いてくれました。私も嬉しい気持ちになりました。



『お祭りごっこ』

「おうち縁日」や屋台、お店屋さんごっこなどで、普段家ではできないことを考えてみました。

浴衣を着て、フランクフルトやたこ焼きを食べたり、磁石をつけた釣竿を作り、クリップをつけた駄菓子をビニールプールの中に入れて菓子釣りをしたりしました。ちょっとしたアイデアで子供たちは大満足でした。親子でとても楽しめました。

『秘密基地作り』

秘密基地作り、机の下や押し入れの中など、好きなおもちゃを持ち込んで何やら楽しそうに出てきませんでした。子供って狭いところに入り込むのが好きですね。部屋の中にポップアップテントなどを出してあげると、喜んでずっと遊んでいます。ちょっと覗いて見たら楽しそうでした。



『ベランダでピクニック』

ベランダでそうめん流しやピクニックをして楽しみました。遊んだ後は一緒に片付け！「お店をしまうからね」と、遊びながら片づけると楽しかったです。また、一日一か所掃除（整理整頓）をすることにして、子供に手伝ってもらいながら、普段なかなかできないところを一緒に片づけました。

『一緒にがんばりましょう！』

家で遊ぶ時間が増え、鬼ごっこですごい勢いで走り、壁に激突して穴があきました。まだまだコロナの影響は続くと思うので、気持ちを大らかに持って、未就園児のお母さんたちも息抜きしつつ、一緒にがんばりましょう。



— 広島市乳幼児教育保育アドバイザーより —

子供たちのために、よく工夫されていますね。保護者自身が子供と一緒に楽しんでいることが伝わってきます。コロナの影響が長く続き大変ですが、子供と楽しい時間を共に過ごそうとする気持ちが大切ですね。ちょっとしたアイデアで楽しみながら日々を過ごしていきましょう。



※広島市立幼稚園のHPで、“子育てちょこっとアドバイス”を御覧いただけます。過去の記事を載せたバックナンバーも掲載しています。広島市立幼稚園の一覧表は、広島市教育委員会のHPから御覧いただけます。

